

科目名		地域理学療法学実習			授業の種類	実習	講師名	
授業回数	15回	時間数	30時間 (1単位)	配当学年・時期	理学療法士科4年		必修・選択	必修
〔授業の目的・ねらい〕								
地域で展開している各職場場を調査してその関係性から理学療法士の職業的な考え方を身につける。								
〔授業全体の内容の概要〕								
地域医療福祉のシステムの中で理学療法士の役割を学習してプレゼンテーションを作成、紹介していく。								
〔講師の実務経験〕								
〔授業終了時の達成課題（到達目標）〕								
地域に展開している理学療法の内容を各職種と関連付けたものとして説明できる。								
回数	講義内容							
1	オリエンテーション							
2	地域理学療法の概要と理解							
3	地域理学療法の概要と理解							
4	地域理学療法の概要と理解							
5	地域理学療法の概要と理解							
6	地域理学療法の概要と理解							
7	地域理学療法の概要と理解							
8	プレゼンテーション技術について							
9	プレゼンテーションの作成							
10	プレゼンテーションの作成							
11	プレゼンテーションの作成							
12	プレゼンテーションの作成							
13	プレゼンテーションの作成							
14	プレゼンテーションの作成							
15	プレゼンテーションの実施							
	定期筆記試験							

【 準備学習・時間外学習 】

--

【 使用テキスト 】

書籍名	著者名	出版社
なし		

【 単位認定の方法及び基準（試験やレポート評価基準など） 】

試験で判定する
---------